

設備異常、メールで通知

NKEが
情報端末
多点制御を採用

【京都】NKE(京都府長岡京市、中村道一社長、075・955・0071)は、設備の異常を監視・通報する多点制御の情報端末「オートメッセ

ンジャーれんら君タイプB」を発売した。価格は5万円程度。自動化工場や防犯システム向けに初年度1000台の販売を目指す。I/O(入出力)

点数でモニター入力8点、制御出力8点の多点制御を採用した。メンテナンス時期や設備異常をメールで自動通知し、効果的な設備保守ができる。本体サイズは幅57ミリ×奥行き90ミリ×高さ33ミリと小型化した。